

過疎地域における事業用資産の 課税免除について

「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の適用に伴い、過疎地域として指定された区域において、対象設備等を取得した場合、その取得設備等に課税される固定資産税を一定期間免除します。

各種申請様式などは市ホームページでご確認ください。

《概要》

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 税制優遇内容 | 固定資産税の課税免除 |
| 対象者 | 過疎地域内において対象設備等を取得等した者 |
| 課税免除を行う期間 | 当該設備に対して、新たに固定資産税を課すべきこととする年度以降3年度分 |

《適用要件》

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|---|--|---------|--|-----|-------------|-----------|---------|----------------|-----------|------|-----------|--------------------|--|-----|-------------|------|---------|
| 適用期間 | 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象地域 (過疎地域) | 安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区、中郷区、板倉区、清里区、三和区、名立区 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象業種 | 製造業、情報サービス業等 [*] 、農林水産物等販売業、旅館業 [*] 情報サービス業等 … 情報サービス業、インターネット付随サービス業、通信販売、市場調査など | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象設備等 | 直接事業の用に供する資産のうち、下記に該当するもの 土地 … 取得から1年以内に工場などの建設に着手したものに限り 家屋 … 建物の新設や増設、改築、修繕など 償却資産 … 生産設備などの新設や増設（「機械・装置」のみ） [*] ただし、資本金の額が5,000万円を超える場合は、新設、増設に限る | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額 | <table border="1"> <tr> <td colspan="2">製造業、旅館業</td> </tr> <tr> <td>資本金</td> <td>取得価額（土地を除く）</td> </tr> <tr> <td>5,000万円以下</td> <td>500万円以上</td> </tr> <tr> <td>5,000万円超～1億円以下</td> <td>1,000万円以上</td> </tr> <tr> <td>1億円超</td> <td>2,000万円以上</td> </tr> <tr> <td colspan="2">情報サービス業等、農林水産物等販売業</td> </tr> <tr> <td>資本金</td> <td>取得価額（土地を除く）</td> </tr> <tr> <td>要件なし</td> <td>500万円以上</td> </tr> </table> | | 製造業、旅館業 | | 資本金 | 取得価額（土地を除く） | 5,000万円以下 | 500万円以上 | 5,000万円超～1億円以下 | 1,000万円以上 | 1億円超 | 2,000万円以上 | 情報サービス業等、農林水産物等販売業 | | 資本金 | 取得価額（土地を除く） | 要件なし | 500万円以上 |
| 製造業、旅館業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資本金 | 取得価額（土地を除く） | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5,000万円以下 | 500万円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5,000万円超～1億円以下 | 1,000万円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1億円超 | 2,000万円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 情報サービス業等、農林水産物等販売業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資本金 | 取得価額（土地を除く） | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要件なし | 500万円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※申請方法・提出書類等は裏面をご覧ください。

《申請方法・提出書類等》

申請される方は、あらかじめ上越市産業立地課(連絡先は下部)にご連絡いただいたうえで、期日までに下記書類をご提出ください。

- 令和4年度課税分の提出期限:令和5年1月31日(火)まで
- 提出先:上越市産業立地課(木田第2庁舎 2階)
- 提出書類

共通の書類

- ・ 固定資産課税免除申請書(第74号様式) ※指定様式
- ・ 事業計画書、投下固定資産一覧表 ※指定様式
- ・ 法人税(国税)の確定申告書の写し(別表一、別表十六(二)、特別償却の付表(二十八))

土地がある場合の添付書類

- ・ 事業所全体の平面見取図
…該当箇所をマーカーで囲った図面1部と無記入の図面1部の合計2部

建物がある場合の添付書類

- ・ 対象建物の平面間取り図(面積・利用区分の記載がある最終図面)及び配置図
…該当箇所をマーカーで囲った図面1部と無記入の図面1部の合計2部
- ・ 建物の建設に関する契約書の写し
- ・ 土地及び建物の登記事項証明書
- ・ 建築基準法第6条の規定による確認済証の写し

償却資産(「機械・装置」のみ)がある場合の添付書類

- ・ 償却資産配置図
- ・ 令和5年度償却資産申告書の写し
…令和4年中に取得した償却資産について、令和5年1月末までに申告して頂き、該当する資産にマーカーまたは○印をつけてください

《県、国の優遇制度》

設備の取得等について、県税の不動産取得税の課税免除や国税の法人税、所得税に係る割増償却を受けられる場合があります。

国税の優遇を受けるためには、取得等を行った設備について事前に市の確認を受ける必要があります。申請については市ホームページをご覧ください。

【お問合せ・各種申請書等のダウンロード】

上越市産業立地課 産業立地推進係

〒943-8601 上越市木田1丁目1-3 TEL: 025-520-5736 (直通)

E-mail: sanritu@city.joetsu.lg.jp

ホームページ: <https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/sanritu/kaso.html>

「上越市 過疎 課税免除」で検索!!